



e-Administration
Advisor Club

会報 わかくさ

第7号

2012年 4月 発行

自治体や中小企業のさまざまなITの
お悩みをベテラン集団が解決

<http://eaac.sakura.ne.jp/>

わかくさ抄

～e-AAC ワークショップへの取組み～

平成18年度より毎回 3～6 回シリーズで実施してきました e-AAC ワークショップも、昨年度第 10 回目の「スモールワールドと新携帯機器の利活用」セミナーを 3 回シリーズで開催することが出来ました。これも一重に各大学の先生方をはじめ、多くの自治体や企業の皆様が講師になって「地域住民の ICT*1 リテラシー向上のため」に御賛同いただきご協力をいただいたおかげです。平成22年度実施分から帝塚山大学 TIES(タイズ)の e-learning システムを用いてインターネット配信も実施しています。ICT*1は今やあらゆる産業から生活全般の、また、いろいろな分野での基盤となっており、この利活用が全く重要であり、地域社会の発展のために少しでもワークショップを通じて還元、貢献できればと考えています。今後も ICT*1の利活用や、トピックス等のテーマも加え、継続して実施していきたいと考えていますので皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

(ICT*1 Information and Communication Technology: 情報通信技術)

e-AAC 第4部会長 木谷 延高

	研修・講座	期間
1	GIS実践講座	H18/2～7
2	高度情報セキュリティ実践講座	H18/9～H19/1
3	次世代ネットワークサービス講座	H19/6～11
4	地理空間情報活用基本法と電子国土Webシステム	H20/6～11
5	地域データの分析活用講座	H21/5～9
6	IPA情報セキュリティ研修会	H21/2
7	クラウドコンピューティング	H22/6～7
8	無料のGISソフト、電子国土WebやGoogle Earthを使いこなそう	H23/2～3
9	事業継続とクラウド時代の情報セキュリティ	H23/9～10
10	スモールワールドと新携帯機器の利活用	H24/1～2

今月のトピックス！

★★ 奈良市立 小学校 中学校の情報化支援活動を進めています。★★

平成23年10月～平成24年9月の間、奈良県の重点分野、雇用創造事業として、5つの分野、すなわち、

- (1) 校内パソコン「ヘルプデスク」
- (2) 校内「ワークショップ」
- (3) 校内「情報セキュリティ」研修会
- (4) ものづくり教室
- (5) 児童・生徒向け「授業支援」

で情報化支援活動を進めています。各分野とも予定以上の活動となっています。特に、『ものづくり教室』『授業支援』については多くの学校から要望を受けています。3月末時点で、

- ▶ ものづくり教室:15校
- ▶ 授業支援:30校

ですが、4月以降は更に増えることが予想されます。



2012/1/16 富雄北小学校「ものづくり教室」



2012/3/2 若草中学校 科学クラブ 「ものづくりの原点を考える」



2012/2/24 椿井小学校「授業支援」

「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

第1部会では自治体会員を定期的に訪問して、行政の情報化支援を行っています。

■ 自治体(市町村)会員への『チョットアドバイス』

平成23年度に行いました『チョットアドバイス』の件数は右表の通りです。クラウドシステムの取組みに於いて、行政の立場になって、下記のようなアドバイスをを行いました。

★チョットアドバイス件数★

会員名	H23年度
天理市	17
大和郡山市	13
葛城市	5
奈良市	10
国保連合会	4
合計	49

- ① システムの移行～導入作業における留意事項
- ② ソフトのパッケージの利用とカスタマイズ
- ③ クラウドベンダーの選定基準
- ④ ソフトベンダーの見積精査
- ⑤ RFP (Request For Proposal)の重要性
- ⑥ SLA (Service Level Agreement)の重要性

システムに慣れていない行政職員の方々にとって、非常に参考になったものと思われます。

■ 奈良市からの受託事業

1. 奈良市自治会管理システムの開発

自治会の管理システムを作り変え、情報の一元管理、作業性の向上を図りました。(委託元:奈良市地域活動推進課)



自治会管理システムの打ち合わせ

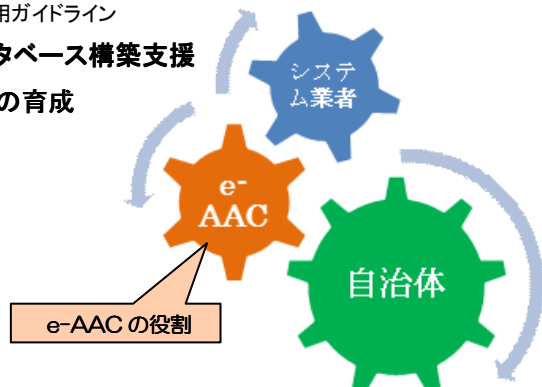
■ e-AAC の自治体情報化支援取組み内容

1. 電子行政コンサルティング

- ① 現状調査・分析支援
- ② 最適化計画策定支援
- ③ システム構築・費用の精査
- ④ 運用ガイドライン

2. データベース構築支援

3. 人材の育成



「第2部会」からの報告 NPO 基盤強化支援

第2部会では県からの受託業務として時代の趨勢にそって「NPO 団体の広報活動をこれまでの紙ベースから電子ベース化へ」というテーマに取り組んできました。この電子ベース化の運用を確立するために、NPO 団体自身で、原稿情報の収集から、県のホームページ『スマイルズ/奈良ボランティアネット*2』に投稿できるようになることを目標に、当部会の4名のメンバーで支援活動を推進してきました。



『スマイルズ/奈良ボランティアネット*2』

奈良県内で活躍するNPOを紹介しています。
興味のあるNPOにアクセスしてみてください。

当初1年目については、当部会メンバーによって、①NPO 団体への個別ヒアリングを行い、②それを基に原稿を作成し『スマイルズ/奈良ボランティアネット*2』に投稿できるよう校正し、③県庁協働推進課確認の上、投稿・掲載する、という手順を取って進めました。

2年目については、次のステップとして、それぞれの NPO 団体自身で自主投稿できるように、NPO 団体に一堂に集まっていただき、合同研修会を実施しました。しかしながら、研修のための拘束時間や各 NPO のIT習熟度の違いなどで自主投稿という意味では難しい面があり、都度研修方法への見直しを行いながら進め、当初計画の投稿目標件数はクリアしました。

3年目である昨年度は、自主投稿できるよう、先年の合同研修会の形式から、それぞれの NPO 団体へ個別訪問して研修する形式、すなわち投稿用原稿作成ヘルプデスクを2件/月を目標に進めました。具体的推進作業として、

- ① 訪問先の選定(第2部会での選択、県庁からの推薦、e-AAC 推薦などから自主参加率の高い団体を選定)
- ② 研修前の事前調査(投稿原稿の下準備・指導)
- ③ 訪問先からの原稿入手(催促により動機付け)
- ④ 校正作業(『スマイルズ/奈良ボランティアネット*2』掲載レベルまでの校正)

を行ないました。結果としては③の対応に時間を要したことや、合同研修も実施するも参加者が少なく大変苦戦しました。このような状況ではありますが当部会メンバーの努力の成果としては、目標の20件/年を達成する見込みです。

当該支援活動は昨年度末で一旦終了しましたが、いろいろな課題が見えてきました。例えば、県内に450のNPO 団体が有りますが、その約半数はIT環境が整っていない。『スマイルズ/奈良ボランティアネット*2』に投稿するメリット・魅力を感じてもらうような施策が不足である。……

“継続は力なり”……という格言が有ります。現時点ではまだまだたくさん課題がありますが、今後ともこの支援業務を継続していくことが NPO 団体の活性化に大変重要だと考えています。e-AAC は今後ともその中心的役割を果たしていきたいと思っています。

「第3部会」からの報告 パソコン研修

■ 奈良県受託事業

1. **大宮教室** (於:e-AAC 新大宮事務所)
 - ▶ ワークショップ (隔週 1,3 土曜日) 定員 10 名
パソコン教室 H23 年度 上期 10 回、下期 10 回
 - ▶ ヘルプデスク (土、日、祝日を除く毎日)
H23/4~H24/2 延べ 661 人、新人 125 人、回/人は 1.9
2. **高田教室** (於:中和労働会館&奈良県産業会館)
 - ▶ ワークショップ (毎週水曜日) 定員 20 名
パソコン教室 H23 年度 上期 10 回、下期 10 回
 - ▶ ヘルプデスク (ワークショップ日の午後開催)
H23/4~H24/2 延べ 231 人、新人 46 人、回/人は 1.4
3. **大淀教室** (於:大淀文化ホール)
 - ▶ ワークショップ 定員 20 名
パソコン教室 H23 年度 下期 5 回

■ e-AAC 「パソコン教室」事業

1. **奈良市教職員中級スキルアップ教室** 定員 30 名
 - ▶ H23 年度、夏休みの 8/9,10,11、
[エクセル][エクセルマクロ]研修
2. **奈良県教職員パソコン研修** (於:教育研究所)
 - ▶ H23 年度、9/12~20、[アクセス][パワーポイント]研修
3. **耳成公民館パソコン教室** 定員 20 名×2=40 名
 - ▶ パソコン教室 23 年度上期 20 回、下期 20 回 計 40 回
 - ▶ フォロー教室 (教室開催日の午後開催)
H23/4~H24/2 延べ 320 人、回/人は 8
4. **郡山ニュータウン自治会 パソコン研修** 定員 10 名
 - ▶ H23 年度上 10 回パソコン教室 (第2、第4日曜日)
5. **伏見公民館 パソコン研修** 定員 20 名
 - ▶ H23 年度上期 5 回 6/24, 7/8, 7/22, 8/5, 8/19
6. **三笠公民館 パソコン研修** 定員 20 名
 - ▶ H23 年度上期 4 回 6/30, 7/27, 7/28, 7/29
7. **生涯学習財団 パソコン教室** 定員 20 名
 - ▶ 都跡公民館 8/4
 - ▶ 登美ヶ丘公民館 8/25, 8/26
 - ▶ 平城公民館 9/2, 9/8
 - ▶ 富雄公民館 2/23
8. **NTT 電友会パソコン教室**
 定員 20 名×2=40 名
 - ▶ H23 年度上期 12 回 下期 12 回
9. **学園前 パソコン教室** 定員 20 名
 - ▶ H23 年度下期 10 回、
H23/10~H24/3 延べ 80 人
回/人は 8
10. **菟田野公民館**
 定員 20 名
 - ▶ パソコン親子教室
H24/2/25 開催



平城公民館 研修風景



学園前パソコン教室

「第4部会」からの報告

e-ACC
ワークショップ

Seminar



平成 24 年 1 月 21 日、2 月 4 日、2 月 18 日

★ スマートフォン ★ 行政サービスの改革で地域を元気に!!

SMALL WORLD & SOCIAL MEDIA

『スモールワールドと 新携帯機器の利活用』

3 回シリーズを奈良女子大にて開催しました。

4 月初めに『みんなの TIES*3』からインターネットによるオン
デマンド配信を行う予定をしています。乞うご期待!!



今回のセミナーは大学教授、自治体首長、3大キャリア、メーカー等から9名の講師に講演してもらいました。基調講演では『スモールワールドとソーシャルメディア』について身近な例を挙げて解説していただきました。また『心の豊かな“つながり”を実感できる社会の実現に向けてコミュニケーションとコミュニティを活性化する社会ネットワークシステムの関係性をデザインする』という学術的な研究を解りやすく講演していただきました。また地方行政における社会的ネットワークの復活の提言などもあり大変参考になりました。ソーシャルネットワークやソーシャルメディアについては『通信技術の進化を始めコミュニケーションの変化』、各メディアの特質、特に Twitter や Facebook の利活用について詳しく講演していただきました。スマートフォンやタブレットの『新携帯機器の最新情報やトレンド』、また具体的な実施例としてスマートフォンについては『葛城市 AR ナビ』を詳しくかつ大変楽しく紹介していただきました。更に iPad についてはデモ展示も含め多くの企業での活用事例が紹介されました。各回とも講師の方々から懇切丁寧に講演いただき参加者からは非常に参考になったとの意見をいただきました。

なお、昨年度実施した『クラウドコンピューティング』『無料の GIS ソフト、電子国土 Web や GoogleEarth を使いこなそう』『事業継続とクラウド時代の情報セキュリティ』と同様、4 月初めに『みんなの TIES*3』からインターネットによるオンデマンド配信を行う予定です。

新しいテーマを募集開始いたしましたら多くの皆様にご参加いただけるようご協力をおねがいします。また、開催テーマや実施要綱など皆様のご要望、ご意見がありましたら事務局までご連絡下さい。

『みんなの TIES*3』(タイズ) ⇒ <http://minna.tiesnet.jp/>

「特別プロジェクト」からの報告

■ 平成 23 年度下期実績

1. 奈良市小中学校 69 校 訪問支援

- G1:北部地区(登美ヶ丘小、平城小・・・17 の小中学校)
- G2:北西部地区(富雄中、富雄北小・・・16 の小中学校)
- G3:東南部地区(三笠中、椿井小・・・17 の小中学校)
- G4:南西部地区(興東小中、柳生小・・・17 の小中学校)

2. 学校情報化支援 H23/10～H24/3 実施報告

(1) ヘルプデスク 194 回(4～9 月の提案と 10～3 月の実施結果を含む)

- ▶ パソコン使い方相談とスキルアップのヘルプ
- ▶ ワード、エクセル、パワーポイント、ホームページ

(2) ワークショップ 19 回

- ▶ 先生少人数対象研修
- ▶ ワード、エクセル、パワーポイント、ホームページ

(3) 情報セキュリティ研修 8 回

- ▶ 児童向け、及び先生向け情報セキュリティ研修
- ▶ パソコン、携帯インターネット接続セキュリティ

(4) ものづくり教室 15 回



ものづくり教室

- ① 小学校1限の授業内容はパソコン主要パーツを人の心臓、頭等、比較分解、2限は組立てまで実施
- ② 中学校の2限の授業内容は「ものづくり」の原点を考える、科学クラブ、パソコンクラブ等の授業として実施
 - ▶ 1限目:電卓から 80 型液晶 TV,電子黒板まで
 - ▶ 2限目:パソコン分解クロック、CPU、HDD、メモリ
 - ▶ 「パワーポイントでプレゼン」「ワードでホームページづくり」
- (5) パソコン授業支援 30 回
 - ▶ 小学校低学年:JS スマイル名刺、有難うカードづくり
 - ▶ 5、6 年生:ワード・パワーポイント授業を支援。
世界遺産リーフレットづくり、パワーポイントでプレゼン、ワードでホームページづくり

■ 「ものづくり教室」平成24年度上期のテーマ

1. パソコンの構造・機能を学ぶ
 - ▶ 小学生対象 1限又は2限
2. 児童向けセキュリティ研修
 - ▶ 小学生対象 1限
3. ものづくりの原点を考える
4. 「知的財産権」とは、創造をする喜びを体験
 - ▶ 中学生対象
5. 歴史・技術ホールの見学とものづくり教室を実施する
 - ▶ 小学生対象 シャープ天理工場見学して電気製品の変革から学ぶ

事務局からのご連絡

e-ACC パソコン教室のご紹介

e-AAC では下記のパソコン教室を開催しています。最寄りの地域で参加を希望される方は事務局までご連絡ください。また、お知り合いの方にも是非ご紹介ください。

- 📍 e-AAC 大宮教室 (開催中)
- 📍 e-AAC 耳成教室 (開催中)
- 📍 e-AAC 大和高田教室 (開催中)
- 📍 e-AAC 学園前教室

(毎週木曜日 午後 1:30～4:00)

奈良県協働推進センターの設置

旧片桐高校跡地に奈良協働推進センターが設置され、パソコン教室として利用可能となりました。教室の開講を希望される方は事務局までご連絡下さい。

所在地:大和郡山市満願寺町 60
パソコン設置台数:30 台

奈良県委託事業『地域活動活性化事業』終了

3年にわたって、NPO 等の情報発信力の向上に取り組んできました。平成24年3月31日に終了しました。関係者のご努力に感謝いたします。

☆編集後記☆ 当会報は4周年目を迎え、第7号の発刊を行なうことができました。これはひとえに会員の皆様のご支援・ご協力の賜物と感謝にたえません。会員の皆様が、これまでの経験と努力で磨かれた『ICT 技術』をもって、地域に役立てようとする活動を広く伝えていきたいと思っています。(M.S.)

発行

特定非営利活動法人
電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC)

編集

e-AAC 編集部
(ご連絡先) e-mail: e-aac@nifty.com
ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/

協賛団体

